

新型コロナウイルス感染症における公式戦(リーグ・大会)の対応策について

平素は、当連盟運営に格別なるご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症による2020年度の当連盟対応策について、次の通り取り決めました。

各チームにおかれましては、遵守していただきますよう、ご理解と協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、今後の感染状況次第では下記対応策をさらに強化、または緩和する場合があります。その際には改めてご案内いたします。

《記》

【実施日】

2020年度当連盟公式戦開始より原則2021年3月31日までとする。

【参加前提条件】

- ① 選手、チームスタッフ、応援者の体温を必ず測定し、37.5度以上の場合は参加しないこと。
- ② 咳、咽頭痛、倦怠感等風の諸症状がある場合は参加しないこと。
※検温は当日グラウンド到着時に行うのが望ましいがこんな時は各選手自宅出発時に検温でも良しとする。
- ③ ピッチ内(フルコート1面)での使用人数は50名以内とします。

【試合前】

- ① 会場到着時、練習前後には必ず消毒用せっけん※にて正しい手洗いを励行すること。(必須)
手指用アルコール消毒液による消毒をすることが望ましいが、入手困難であるため努力義務とする。
- ② チーム内の更衣、ミーティングなど密集する場合、人との距離をあけて実施すること。
- ③ 試合前、HTのミーティングは簡素化にすること。その際、選手、監督等スタッフ全員マスク着用のこと。
- ④ メンバーチェック、用具チェックはベンチ前で、コイントスはピッチ内で実施する。
- ⑤ 試合開始前の選手の整列、握手等のセレモニーは実施せずキャプテンのみとし、同様にコイントス時の握手は実施
会場到着 → 手洗い及び検温 → 更衣 → ミーティング・ウォーミングアップ → メンバーチェック → 試合へ

【試合中】

- ① 控え選手、監督等スタッフ全員マスクを着用し、ハーフタイムミーティングは選手間の距離を保つ。
- ② 天候・気温に関わらず飲み水タイムを前後半各1回ずつ設ける。(気温により対応、連盟より通知指示)
- ③ スクイズボトルの設置場所は、自陣ベンチ前と自陣ゴール横のみとする。(ペットボトルは不可)
- ④ スクイズボトル等は個人別に対応するのが望ましいが、困難な場合は口をつけて飲むことを避けること。
- ⑤ 飲み水タイム時に飲む際、紙コップ等を利用し、回し飲みしない環境を構築すること。
- ⑥ 唾を吐く行為は新型コロナウイルス感染の観点から禁止事項とする。
- ⑦ ハーフタイムにおける口腔内のうがいや洗顔はグラウンド外(流し台のある所)で行う。
- ⑧ ハーフタイム時の次の試合チームのウォーミングアップは禁止。
- ⑨ 試合中や練習中に選手が接触等により立ち上がれなく場合は当該チームのマスク着用のスタッフを速やかにピッチ誘導して、適切な処置を行うよう進言してください。

【試合後】

- ① 試合終了後の整列、握手は実施せず、そのまま自陣ベンチに戻る。
- ② 相手チーム、運営本部への挨拶は実施しない。
- ③ 試合終了後必ず消毒用せっけん※にて正しい手洗いを励行すること。(必須)
手指用アルコール消毒液による消毒をすることが望ましいが、入手困難であるため努力義務とする。
- ④ チーム内の更衣、ミーティングなど密集する場合、人との距離をあけて実施すること。
- ⑤ 試合後のミーティングは簡素化にすること。
- ⑥ 使用したスクイズボトル等はその場で必ず洗浄すること。
試合終了 → 手洗い → 更衣 → ミーティング

【その他】

- ① チームサポーターには大声での応援を自粛してもらうこと → チームから呼びかけるようにすること。
- ② 個人およびチーム内で発生したごみ等は必ず持ち帰ること。
- ③ 帰宅後はすぐに入浴し、着衣を洗濯するなど感染防止に努めること。
- ④ 奈良県フットボールセンター・橿原多目的を利用する場合は、試合開始までにチーム内検温結果を記入したメンバー表を本部4審に提出すること。
メンバー表3部作成(1部に検温結果記載(使用グラウンド事務所控え)・他の2部検温記載なし(本部・対戦相手へ)
※YNAGI Fに関してはメンバー表2部作成(1部は検温結果記載し1部は本部へ、1部は対戦相手へ)
- ⑤ チームのトレーニングマッチ、練習等もこれらの対応策に準拠するよう努めること。
- ⑥ 当面、県外のチームについては招集を自粛するようして下さい。
- ⑦ 備え付けの移動式ベンチは、当面の使用禁止とします。

※ 施設により消毒用せっけんは各チームにて準備すること。

以上